



議員が4会場に分かれて参加者と意見交換しました

## 議員と語る会

# 人口減少をテーマに市民と議論

八幡平市議会は平成29年1月24・25日の両日、議会報告会「議員と語る会」を開催しました。市内4会場で行われた議員と語る会には市民など60人が参加。議員自らが平成28年第3回定例会などの議会報告をしたほか、「八幡平市の人口減少について」をテーマに設定して意見交換を行いました（掲載は主なもの）。

### 1 班

● 1月24日 ●

#### 松尾コミュニティセンター

■ 参加者 6人

- ▼ 市外に通勤している人が転出しないように、また市外から転入してくるよう、住宅助成や道路整備を充実してほしい。
- ▼ 保育士が少なく待機児童が出るなら、市で保育士を育成する施策を行えばいいのでは。
- ▼ 市の一番の宝は岩手山なのだから、景観の良い場所にパークینگを整備し、そこで、市産の蕎麦<sup>そば</sup>を出せばいいのでは。
- ▼ 八幡平山頂の駐車場を、無料にするべきである。



松尾コミュニティセンター (1月24日)

### 2 班

● 1月24日 ●

#### 平館コミュニティセンター

■ 参加者 12人



平館コミュニティセンター (1月24日)

### 1 班

● 1月25日 ●

#### 大更コミュニティセンター

■ 参加者 12人

- ▼ 若者が都会に出ることは、視野も広がり悪くはない。！・Uターンする施策を考えたらどうか。
- ▼ 市から転出していった理由を調査して、市内にとどめるための施策の参考にしたらどうか。
- ▼ 若い世代は、収入が少ないので子どもを育てるのに不安である。1人出産につき、100万円を支給することを提案する。
- ▼ まち・ひと・しごと創生総合戦略の各種プロジェクトの進捗状況を市民に情報提供してほしい。

- ▼ 寺田若谷地の下水道工事の工期について、進捗状況を広報に掲載してほしい。
- ▼ 八幡平市は、観光に力を入れているので、平館高校に観光学科を設けてほしい。
- ▼ 市の保育所の民間委託について、保育士の離職率が高いと聞く。市は、委託して終わりなのか。
- ▼ 八幡平市を魅力あるものにするには、若い人たちの意見をどんどん取り入れる必要があると思う。



大更コミュニティセンター (1月25日)

### 3 班

● 1月25日 ●

#### 荒屋コミュニティセンター

■ 参加者 30人

- ▼ 市職員や議員は、もっと若い人たちと話す場を作るべきである。税の申告を、西根総合支所でもできるようにしてほしい。
- ▼ 市職員や議員は、もっと若い人たちと話す場を作るべきである。税の申告を、西根総合支所でもできるようにしてほしい。
- ▼ 高速バス待合所を新設したが、室内を充実してほしい。
- ▼ 西根・松尾・安代の地区ごとに人口減少の数字を示してほしい。
- ▼ 市の一夫婦当たりの平均出生率を把握しているのか。
- ▼ 地域おこし協力隊で、そのまま移住している人はいるのか。
- ▼ 市内には独身者が多いので、議員が率先して仲人をしてほしい。
- ▼ 人口減少の一番の問題は、大学卒業後の地元就職先が少ない。観光振興で、地元の伝統食をもっとアピールしてほしい。
- ▼ 人口減少対策として議会に特別委員会などを設置しているのか。



荒屋コミュニティセンター (1月25日)

- ▼ 「不動の滝への道路を、大型バスが交差できるように拡張してほしい。
- ▼ 子どもたちのスキー離れを減らすため、スキー競技に理解のある先生を迎えてほしい。

### 議員と語る会に参加いただきありがとうございました

各会場の実施報告書や参加者のアンケート結果、要望・提言などに対する市の回答(対応方針)の全文など、議員と語る会について、詳しくは八幡平市議会のホームページに掲載します。